

## 九州支部総会

## 樋口益次郎支部長を再選

## 「横断的組織の方針堅持して社会に貢献」



◀九州支部総会で再選された樋口益次郎支部長が第2部の講演会の前にあいさつ

九州支部は4月10日、グランドハイアット福岡で支部総会を開き、樋口益次郎支部長の続投を決めた。

総会の冒頭、来賓の庄司孝輝会長は「いまは全てにめまぐるしい時になっています。例えば消費税増税がスタートしましたが、お客様に負担していただくことはいえ、

転嫁の方法はいろいろあります。現時点では営業にそれほど影響は出ていません。しかし4半期後ぐらいには体力勝負になってくるのではないかと思います。便乗値上げは論外ですが、お客様への転嫁をきつちりしていくのが商いの本道と言えるでしょう。九州支部はまとまりのある活発さで知られて

います。本部と共にがんばっていきます。本部と共にがんばっていきましょう」とあいさつした。

議長団選出のあと議事に入り、

樋口益次郎支部長の再選を満場一致で決定し、八坂真吾、福山裕治、西谷淳の3氏が副支部長に指名された。樋口支部長は「4月1日に新しい名刺をもらいました。一般社団法人として新しくスタートしたからです。日遊協は発足以来産業界の健全化、近代化、適正化を追求し、社会的な地位の向上を目

的であります。便乗値上げは論外ですが、お客様への転嫁をきつちりしていくのが商いの本道と言えるでしょう。九州支部はまとまりのある活発さで知られて

## 香取貴信氏が講演



第2部は九州管区警察局広域調整第一課中村修一課長と福岡県遊協金本正浩理事長来賓あいさつのあと、(有)香取感動マネジメントの香取貴信代表が「私の体験したデイズニーマジック・感動を呼ぶサービス」と題して講演し183人が興味深く聴いた。

総会終了後、場所を替えて「懇親会」が開かれ、各県遊協の代表も参加してにぎやかに歓談の時を持った。

討議の合間に、くつろぐ総会出席者たち

## 重点推進事項を確認

福山副支部長が平成25年度の支部活動報告を行った。伊東慎吾常務理事が本部活動を報告したあと、篠原弘志専務理事が自民党の「時代に適した風営法を求める会」に関する一連の動きを分析し、説明した。九州ボランティア基金の収支報告のあと平成26年度九州支部重点推進事項について樋口支部長が説明した。



今年の親睦チャリティゴルフコンペは10月30日(木)、千葉県成田市の太平洋ゴルフクラブ成田コースで開催することを決めた。9月に予定される日遊協皇居勤労奉仕団のメンバーは、山口悟団長(中部支部長)以下39人に決定した。

この日の出席役員は次の通り。

(敬称略)

西村拓郎(支部長)、知念安光、後藤正人、白石良一、岸野誠人(以上副支部長)、茂木欣人、山内伸(以上委員)、篠原弘志(専務理事)、伊東慎吾(常務理事)、松尾利光(事務所長)

## 皇居勤労奉仕団は39人の参加決まる

東京都・関東支部役員会議が4月16日、本部会議室で開かれた。

平成26年度支部総会の実施要領が確認された。支部総会は6月5日、東京・西新宿のハイアッソトリーリージェンシー東京で、定期社員総会との同日開催となる。

東京都・関東支部役員会

## 近畿支部総会

# 福井章支部長が3期目

「安く長く遊べる遊技を確立したい」

近畿支部は4月18日、大阪市のKKRホテル大阪で開かれ福井章

支部長の3選を決めた。

庄司会長が総会冒頭にあいさつした



▲3期目の決意を述べる福井支部長  
総会のはじめに来賓として挨拶に立った庄司孝輝会長は「このところ私たちの産業にはいろいろな玉が投げつけられている。変化の年であり、逆に言えば変われる期待もあるということです。例えば法案の提出されたカジノとパチコを同義に扱おうとする動きもあるが、私たちの産業はカジノとは全く違う。私たちは遊技産業であり、トバク的なものとは一切関係がありません。しかしながら産業として未完成であることから、遊技産業活性化プロジェクトに全力をそそぎ、失われたファン層を取り戻し、PR活動で産業を守つて行きたい」と強調した。

中川副支部長  
お疲れさま

今総会は改選期にあたるため支部長の選出が行われた。

立候補者のないことから、先だつて開かれた役員会議の推薦による福井章支部長の3選が全会一致

## 現状と課題で意見交換

### 日遊協・警察庁連絡会議

日遊協と警察庁の連絡会議が4月18日、東京千代田区のグランドアーツ半蔵門で開かれ、警察庁から担当官のご出席をいただき、日遊協からは庄司孝輝会長以下副会長7人、専務理事、常務理事、相談役1人が出席した。

庄司会長が業界の現状と日遊協の活動について総括的に述べたあと、各担当から各分野の報告が行

われた。

「遊技産業活性化プロジェクトの進捗」「一般社団法人への移行」「健全化推進機構の状況」「セキュリティ対策委員会の審議」をはじめ「フェエスタ2014」など各委員会活動やリカバリーサポート・ネットワークの取り組みなどが説明された。

出席者は、産業界の置かれた状況や今後の課題について意見を交換した。

で承認された。福井支部長は「消費増税、不正改造、依存、カジノなど内外に難しい問題を抱えている。私たちは安く長く遊べる遊技を確立しなければならない。私でよろしければ微力ではあります

が、やれることはやります。業界活性化へ皆様のご協力をお願い致します」と就任のあいさつをした。

役員では長く務めた中川明美副支部長が退任し、井上威夫、板倉孝次副支部長、村田吉嗣セキュリティ部会長が再選された。

▽「遊技産業における当面の諸問題」日遊協篠原弘志専務理事

▽「日遊協副会長としての報告」日遊協大久保正博副会長

▽「巧妙化するゴトを考える」日遊協副会長兼社長

▽「巧妙化するゴトを考える」日遊協副会長

▽「レジットゴト編」近畿支部セキュリティ部会長

▽「レジットゴト編」近畿支部セキュリティ部会長

▽「セミナーのあと懇親会が開かれ、大遊協はじめ他団体役員のお客様とともに交流を深めた。

▽「日遊協セミナー」を開き4氏が講演を行った。

▽「ECO遊技機の今後の動向について」(株)ゲームカード・ジョイコホールディングス 石橋保彦代表